

事業名	緑の学習推進事業費		
細事業名	緑の普及啓発事業費	財務コード	857702
担当部課室	森林環境 部	みどり自然 課	緑化 担当 (内線) 6522

事業の概要

実施期間	始期 H26 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
事業の目的	だれ(何)を対象に 県民	その対象をどのような状態にして 県内各地域の身近な場所で、緑化学習や緑化相談の機会が提供されるなど、効率的に緑化情報を得ることができる	結果、何に結びつけるのか 緑化活動の推進
	<p>事業概要 内容: 従来、緑化センター(H25年度未廃止)で実施していた緑化普及事業の強化 ・緑の教室: 通常講座(庭木の管理など)、 上級講座(緑サポーター養成)、 巨樹・名木学習講座 都市緑化に係る講演会 を県内各地域で開催 緑サポーター: 樹木医の指導の下、緑化推進や樹木診断などを行う者(修了者を(一財)日本緑化センターへ登録) ・緑化相談: 樹木医との対面による緑化相談、 ITを活用した緑化相談、 小学校や団体への樹木医の派遣 委託先: 山梨県造園建設業協同組合(プロポーザル方式による選定)</p> <p><経緯> 県では、緑化の推進を図るため、緑化センター(甲斐市)をS49年度に設置し、緑化推進の拠点として、緑化相談などの緑化情報の提供、緑の教室などの緑化学習の機会の提供を行い、県民の緑化活動の推進を図ってきた。 こうした中、H23年度の行政評価アドバイザー会議で、緑化学習などソフト事業の有用性・有効性は評価されたものの、緑化センターに事業実施の拠点を置くことの必要性が問われた。 このため、ソフト事業や緑化センターのあり方を検討した結果、H25年度末に緑化センターを廃止し、緑化学習などを県内各施設で分散開催する本事業を創設した。</p>		
事業の内容 主にH27年度			
根拠法令等	山梨県環境緑化条例、山梨県緑化計画		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	26年度	27年度		28年度	29年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	緑の教室の開催回数	50回	50回	50回	50回	50回	目標設定の考え方 緑の教室の開催回数 緑化センターで2種類42回行っていた講座の内容と回数を、4種類50回に見直した データの出典等 予算見積書
	活動指標達成率(実績値/目標値)			100.0 %			
成果指標	緑の教室の受講者数	1,422人	1,080人	1,676人	1,690人	1,130人	目標設定の考え方 緑の教室の受講者数、緑化相談件数 山梨県緑化計画(H26年3月策定)で設定した目標値(H30年度)を基に年度ごとに設定 データの出典等 山梨県緑化計画
	緑化相談件数	1,491件	1,520件	1,627件	1,635件	1,610件	
	成果指標達成率(実績値/目標値)			%			
決算額又は予算額(千円)	19,880		21,140	21,943	21,943	21,943	成果指標によらない成果
うち一財額	19,880		21,140	21,943	21,943	21,943	
所要時間(直接分)	51 時間		51 時間	51 時間	51 時間	51 時間	
所要時間(間接分)	0 時間		0 時間	0 時間	0 時間	0 時間	
所要時間計	51 時間		51 時間	51 時間	51 時間	51 時間	
人件費コスト単位:千円(@2,044円×所要時間)	104		104	104	104	104	

これまでの事業の見直し・改善状況

通常講座については、仕様書の中で、県内各地域において1回以上開催するよう施設を指定しているところであるが、H28年度から参加者のアンケート結果を生かし、平日しか開催できない施設や駐車が不便な施設を他の施設に変更するなど、より参加しやすいよう改善を図っている。

活動量と成果の判断(平成27年度の業績評価)

(1)事業は予定された活動量を上げているか(「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H27年度活動指標の達成率		
b	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2)事業は意図した成果を上げているか(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H27年度成果指標の達成率		緑化センターを廃止するまでは、緑化センター(中北地域)のみで行っていた講座を、より身近な場所で緑化学習の機会を提供するため、各地域で分散開催するとともに、緑サポーターを養成する専門的な講座を上級講座と位置付け、1講座からでも受講可能とするなど、講座を新設することにより、より多くの県民が気軽に受講できるようにした。また、緑化相談については、電子メールでの相談を導入し利用しやすくした。
	a	その結果、講座の参加者は、緑化センターが廃止されたH25年度には867人であったが、本事業導入後のH27年度には1,676人(目標達成率155.2%)、緑化相談件数は、H25年度には1,252件であったが、H27年度には1,627件(目標達成率107%)となり、意図した成果を十分に上げている。 加えて、上級講座修了者は「やまなし緑サポーター会」を自主的に組織して、地域ボランティアとして県全体の緑化推進に貢献している。 さらに、森林公園金川の森で樹木の観察会を行うなど、各施設の特色を生かした講座を開催することにより、既存の県有施設等の有効活用を図っている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
無	事業の成果が上がるよう、講座を各地域で分散開催して地域偏在の解消に努めるとともに、講座の種類を増やして利用しやすくしたことで、受講者数が倍増していることに加え、アンケートの結果を反映して講座の内容を改善するなど、より成果が上がるよう、継続的な見直しを図っているため。	

・「以外の判断項目」の欄
 a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
 i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等	「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
予算要求時に記入 予算編成後に修正等		

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
 ・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

自主点検シート(事業の内容及び所要時間)に関する附属資料

様式2

所属名:みどり自然課

細事業名:緑の普及啓発事業費

調書番号:6

事業の内容を細分化した業務名	具体的な業務プロセス(手順)	業務の時期(フロー)	H27 所要 時間 (h)	H28 所要 時間 (h)A	H29 所要 時間 (h)B	縮減等 B - A	具体的業務の 見直しの内容	見直しに至った理由等 (又は見直しなしの理由等)
1 事業概要決定、委託業者の選定	企画提案募集要項等作成、募集開始	1月中旬～2月下旬	22	22	22	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
	審査会設置、開催	2月下旬～3月下旬	12	12	12	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
	審査結果通知・公表	3月下旬	1	1	1	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
						0		
(小計)			35	35	35	0		
2 契約、支出	契約	4月	1	1	1	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
	支出	4、7、10月	2	2	2	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
	実績報告書受理、完了検査	3月下旬	1	1	1	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
						0		
(小計)			4	4	4	0		
3 業務調査、広報	業務報告等確認	4月～3月	6	6	6	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
	業務広報	4月～3月	6	6	6	0	なし	業務上必要なプロセスであり、最短の所要時間で処理しているため
						0		
						0		
(小計)			12	12	12	0		
所要時間 (計)			51	51	51	0		

(留意事項)

- 1 事業を細分化した業務名は、事務事業を構成する業務ごとに細分化し、その業務名を記載すること。
- 2 具体的な業務プロセス(手順)は、できる限り多くのプロセスを記載すること。
- 3 業務の時期は、業務のフローがわかるように具体的な業務プロセスごとに記載すること。(毎月、四半期ごとの業務等は、その1サイクルの期間を記載すること。)
- 4 各年度の所要時間(計)は、事務事業自主点検シートの「事業の目標、実施状況等」の「所要時間計」と一致すること。
- 5 具体的業務の見直しの内容は、わかりやすく簡潔に記載すること。(県民から見て分かりやすい表現とすること。)なお、見直しがない場合は、「なし」と記載すること。
- 6 見直しに至った理由または見直しなしの理由は、詳細に記載すること。(具体的な業務プロセスごと、または細分化した業務ごとに記載すること。)
- 7 適宜、業務内容に合わせ、行を加除して記載すること。(複数ページ可)

緑の普及啓発事業費

1 経緯

県では、緑化の推進を図るため、緑化センター（甲斐市）を昭和 49 年度に設置し、緑化推進の拠点として、緑化相談などの緑化情報の提供、緑の教室などの緑化学習の機会の提供を行い、県民の緑化活動の推進を図ってきた。

こうした中、平成 23 年度の行政評価アドバイザー会議で、緑化学習などソフト事業の有用性・有効性は評価されたものの、緑化センターに事業実施の拠点を置くことの必然性が問われた。

このため、ソフト事業や緑化センターのあり方を検討した結果、平成 25 年度末に緑化センターを廃止し、緑化学習などを県内各施設で分散開催する本事業を創設した。

2 事業概要

(1) 根拠法令等

山梨県環境緑化条例（昭和49年10月17日山梨県条例第31号）

（知識の普及）

第 5 条 県は、県土の環境緑化が効果的に推進されるよう、環境緑化に関する知識の普及を図るものとする。

（県民等の自発的な活動の推進）

第 6 条 県は、県民、事業者及びこれらの者が組織する民間の団体（以下「県民等」という。）が自発的に行う環境緑化に関する活動を促進するため、情報の提供、人材の育成その他必要な措置を講ずるものとする。

山梨県緑化計画（平成 26 年 3 月）

3 - 4 緑をまなぶ

県民の行う身近な緑化活動を支援するため、緑に関する学習機会を提供するとともに、樹木医による緑化相談や緑サポーター など緑づくりの専門家の養成及び緑化活動に関する情報提供を行います。

樹木医の指導の下、緑化推進や樹木診断などを行う者（一定期間の研修を修了し（一財）日本緑化センターの登録を受けると「緑サポーター」となる。）

「緑をまなぶ」の指標

事業名	現状(H24)	H30	H35
緑の教室の受講者数	980人	1,150人	1,380人
緑化相談件数	1,314件	1,650件	2,000件

(2) 事業内容

緑の教室

種類	対象者	H27 回数	H27 参加人数	資料
通常講座	一般県民	34回	1,109人	
上級講座 (緑サポーター養成講座)	緑に関心の高い県民	7回	105人	
巨樹・名木学習講座	一般県民	8回	187人	
都市緑化に係る講演会	主に県内市街地に 暮らす県民	1回	275人	
合計		50回	1,676人	

緑化相談

種類	対象者	H27 相談件数		資料
緑化相談	一般県民	電話	715件	
		来所	208件	
		訪問	54件	
		その他	650件	
合計		1,627件		

緑の教室・小学校等研修会の際の相談、電子メール

種類	対象者	H27 訪問数	資料
小学校等研修会	教育機関・団体	35回	

(3) 実施主体

民間委託

(選定方法) 選定委員会が専門的知識や技術などを総合的に勘案して選定するプロポーザル方式

山梨県

緑の普及啓発事業

緑の教室

平成27年度
開講予定

緑の教室は、緑に関する知識や技術を多くの県民の皆様にご覧いただくための教室です。

実施予定は、裏面のとおりです。各回ごとに申し込んでください。

緑化相談

お問い合わせ先の電話・メールにて、樹木医が対応します。
お気軽にご相談下さい。

その他の事業

- ① 上級講座（緑サポーター養成研修）
 - ② 巨樹・名木学習講座
 - ③ 特別講座（都市緑化講演会）
 - ④ 小学校や各種団体の、緑に関する研修会に講師を派遣します。
- ①～③につきましては別途パンフレットにてご案内いたします。

お問い合わせ先

緑の相談所

（山梨県造園建設業協同組合）

甲斐市篠原2456-4
TEL (055)276-2020 FAX (055)279-1312
URL ; <http://y-zouen.jp/midori/>
E-mail ; midori@y-zouen.jp

平成27年度「緑の教室」開講計画

No.	開催日時	講座名	開催場所	受付開始日	定員	担当講師	材料費
1	5月9日(土) 9:30~11:50	庭木の年間管理作業 (整枝剪定・病虫害・施肥等の年間管理方法)	県立文学館 (甲府市)	4月16日	40	川村 晃一	
2	5月16日(土) 9:30~12:00	緑のカーテン作り (ストップ温暖化、涼しいエコライフを!)	武田の杜 (甲府市)	4月16日	30	久保田公雄	
3	5月23日(土) 9:30~11:30	初夏を彩る寄せ植え (初夏の季節感を楽しむ花の寄せ植え)	大月市民会館 (大月市)	4月23日	30	荒井 浩樹	負担
4	5月24日(日) 9:30~11:30	初夏を彩る寄せ植え (初夏の季節感を楽しむ花の寄せ植え)	ぴゅあ総合 (甲府市)	4月24日	30	山田 宏司	負担
5	5月30日(土) 9:30~12:00	松のみどり摘み (みどり摘みの目的・適期・方法)	富士川クラフトパーク (身延町)	4月30日	30	小林 稔蔵	
6	5月31日(日) 9:30~11:30	山野草の寄せ植え (初夏を楽しむ山野草の寄せ植え)	笛吹市スコレーパリオ (笛吹市)	5月1日	30	雨宮 忍	負担
7	6月7日(日) 9:30~12:00	松のみどり摘み (みどり摘みの目的・適期・方法)	八代総合会館 (笛吹市)	5月8日	30	小林 稔蔵	
8	6月21日(日) 9:30~11:50	初心者向け庭木の手入れ (庭木・植木の手入れ方法の基礎)	県立文学館 (甲府市)	5月21日	40	川村 晃一	
9	6月27日(土) 9:30~12:00	夏の庭木の手入れ (春から成長した樹木の軽剪定)	富士吉田市歴史民族博物館 (富士吉田市)	5月27日	30	石水 通由	
10	6月28日(日) 9:30~12:00	夏の庭木の手入れ (春から成長した樹木の軽剪定)	県立農林高校 (甲斐市)	5月28日	40	石水 通由	
11	7月5日(日) 9:30~11:30	ハーブと野菜の寄せ植え (サラダに使うハーブと野菜の寄せ植え)	ぴゅあ総合 (甲府市)	6月5日	30	輿石 睦子	負担
12	7月12日(日) 9:30~12:00	薬用植物教室 (園内を散策しながら薬用植物の種類・効能を学ぶ)	シミックハケ岳薬用植物園 (北杜市)	6月12日	30	須藤はじめ	
13	8月2日(日) 9:30~12:00	親子で富士山麓の自然を学ぼう (富士山噴火によってできた自然や樹木を学ぶ。洞窟探検あり。)	河口湖フィールドセンター (富士河口湖町)	7月2日	20	荒井 正春	負担
14	8月30日(日) 9:30~11:50	バラ作り (花後の剪定とバラの仕立て方)	県立図書館 (甲府市)	7月30日	50	後藤みどり	
15	9月6日(日) 9:30~11:30	親子草木染め教室 (植物の葉・樹皮・茎や花を使い木綿のハンカチを染める)	笛吹市スコレーパリオ (笛吹市)	8月6日	30	的場 健次	負担
16	9月12日(土) 9:30~12:00	秋の松の本手入れ (松の樹姿・樹勢を保つ手入れ)	富士川クラフトパーク (身延町)	8月12日	30	名取 満	
17	9月13日(日) 9:30~12:00	秋の松の本手入れ (松の樹姿・樹勢を保つ手入れ)	八代総合会館 (笛吹市)	8月13日	30	名取 満	
18	10月3日(土) 9:30~11:30	秋を彩る寄せ植え (秋の季節感を楽しむ花の寄せ植え)	桂川ウェルネスパーク (大月市)	9月3日	30	秋山 智仁	負担
19	10月4日(日) 9:30~11:30	秋を彩る寄せ植え (秋の季節感を楽しむ花の寄せ植え)	ぴゅあ総合 (甲府市)	9月4日	30	秋山 智仁	負担
20	10月10日(土) 9:30~11:50	みどりの写真教室 (写真撮影の基本を学ぶ)	県立図書館 (甲府市)	9月10日	30	靄田 圭吾	
21	10月18日(日) 9:30~12:00	盆栽教室 (受講者が持参した盆栽を教材にして手入れの方法を学びます)	ぴゅあ総合 (甲府市)	9月18日	30	雨宮 忍	
22	11月8日(日) 9:30~12:00	樹木観察会 (園内を散策しながら秋の樹木を観察する)	金川の森 (笛吹市)	10月8日	30	小田切 武	
23	11月28日(土) 9:30~12:00	バラの剪定 (来年きれいな花を咲かせるための剪定の仕方)	ロザ ヴェール(旧コマツガーデン) (昭和町)	10月28日	30	後藤みどり	負担
24	11月29日(日) 9:30~11:30	クリスマス向けの寄せ植え (おしゃれな花の寄せ植えで、楽しいクリスマスを!)	笛吹市スコレーパリオ (笛吹市)	10月29日	30	渡辺ひさ子	負担
25	12月13日(日) 9:30~11:30	正月向けの寄せ植え (新春を寿ぐ草木の寄せ植え)	笛吹市スコレーセンター (笛吹市)	11月13日	30	雨宮 忍	負担
26	1月17日(日) 9:30~12:00	実のなる木の整枝・剪定 (庭園でたわわな実りを楽しもう!)	県立農林高校 (甲斐市)	12月17日	40	久保田公雄	
27	1月23日(土) 9:30~12:00	春の庭木の手入れ (春の芽吹き前の基本剪定)	富士吉田市歴史民族博物館 (富士吉田市)	12月23日	30	小林 洋	
28	1月24日(日) 9:30~12:00	春の庭木の手入れ (春の芽吹き前の基本剪定)	県立農林高校 (甲斐市)	12月24日	40	小林 洋	
29	2月7日(日) 9:30~12:00	樹木の病虫害防除 (防除についての考え方と事例紹介)	やまなしプラザ(予定) (甲府市)	1月7日	40	辻 俊明	
30	2月20日(土) 9:30~11:30	山梨県の巨木を学ぶ (県内各地に存在する桜を中心とした巨木の特徴を学ぶ)	敷島総合文化会館 (甲斐市)	1月20日	50	大久保栄治	
31	2月21日(日) 9:30~12:00	ガーデニングの基礎 (花壇のある庭作り)	森林総合研究所森の教室 (富士川町)	1月21日	35	久保田公雄	
32	2月28日(日) 9:30~12:00	花木の剪定 (花を毎年同じように咲かせる剪定方法)	県立農林高校 (甲斐市)	1月28日	40	小野 仲夫	
33	3月2日(水) 9:30~12:00	樹木の病虫害防除 (防除についての考え方と事例紹介)	森林総合研究所 富士吉田試験園 (富士吉田市)	2月2日	30	辻 俊明	
34	3月6日(日) 9:30~12:00	春の庭木の植え付け (堀上げ・根回し・植え付けを学ぶ)	県立農林高校 (甲斐市)	2月6日	40	清水 文一	

● 開催日・講座の内容が変更になる場合があります。

● 受付開始日(約1ヶ月前)から先着順に電話またはホームページで受け付けます。(月曜日を除く8:30から16:00まで)

● 参加者が小学生及び中学生の場合は、保護者同伴で参加してください。

平成27年度

受講者募集！！

緑サポーター養成研修 (上級講座)



「緑サポーター」とは？

- 樹木医の指導の下で地域の緑化推進、緑の保全に関する指導や相談等の補助を行います。
- 緑サポーターに登録するには、県が実施する「緑サポーター養成研修」を受講していただきます。
- 研修修了者には、山梨県から終了証書が授与され、(一財)日本緑化センターへ登録すると「緑サポーター」の名称が与えられます。
- 樹木医の指導の下で行う「緑サポーター」の活動が1年間に30日以上の場合、その1年間は(一財)日本緑化センターが実施する樹木医研修の応募資格として必要な業務経験年数に算入されます。

緑サポーター養成研修のご案内

- ・定員 30名
- ・受講料 無料。(ただし、希望者については(一財)日本緑化センターへの登録手数料5,000円、緑サポーター証発行手数料3,000円の費用が掛かります。)
- ・応募資格 県内在住で研修の全日程を受講でき、緑サポーターとして活動を希望する方。
- ・応募方法 緑の相談所に電話またはホームページで申し込みをお願いします。
- ・応募期間 平成27年7月31日まで。(期間内でも定員になり次第終了します)
- ・その他 定員に余裕のある場合は、1講座でも受講可能です。

開講月日及び科目

回数	開講月日	会場	午前9:00～12:00	午後1:00～4:00
1	8月 1日(土)	笛吹市スコレーパリオ	緑のカーテン作りについて	山梨の貴重木
2	8月 8日(土)	笛吹市スコレーパリオ	樹木の生理と森林生態	松くい虫対策
3	8月22日(土)	笛吹市スコレーパリオ	樹木の病気	樹木の分類
4	8月29日(土)	笛吹市スコレーパリオ	樹木の病虫害及び農薬の扱いについて	
5	9月 6日(日)	笛吹市スコレーパリオ	植栽基盤(土壌診断)	植栽基盤(改良方法)
6	9月19日(土)	武田の杜サービスセンター	樹木の総合診断と報告書の書き方の概要	
7	9月26日(土)	山梨県造園建設業会館	樹木の保護事例について・現地研修	

※第6回 9月19日(土)武田の杜サービスセンターで行う講座のみ午前9:30からの開講となります。

お問い合わせ先

緑の相談所
(山梨県造園建設業協同組合)

甲斐市篠原2456-4
TEL055-276-2020 FAX055-279-1312
URL ; <http://y-zouen.jp/midori/>

巨樹名木学習講座



バスで県内の巨樹・名木を巡り、現地において樹木医からその価値・保全・活用等について学びます。

No.	日時	見学地域	巨樹・名木の名称
1	6月13日(土) 9:00~15:00	峡南	1・八日市場八幡神社のケヤキ(身延町) 2・大聖寺のケヤキ(身延町) 3・鏡円坊のサクラ(身延町)
2	6月20日(土) 9:00~15:00	峡東	1・大工のケヤキ(山梨市) 2・東の大イヌガヤ(山梨市) 3・膝立の天王ザクラ(山梨市)
3	7月4日(土) 9:00~16:00	富士・東部	1・精進の大スギ(富士河口湖町) 2・諏訪神社の大杉(富士河口湖町) 3・藤の木(富士河口湖町)
4	7月11日(土) 9:00~15:00	中北	1・伊勢大神社のケヤキ(北杜市) 2・清春のサクラ群(北杜市) 3・白須若宮八幡神社のモミ(北杜市)
5	10月24日(土) 9:00~15:00	峡東	1・北のクスノキ(山梨市) 2・八坂神社のエドヒガン(甲州市) 3・小原東のザクロ(山梨市)
6	10月31日(土) 9:00~16:00	富士・東部	1・山ノ神のフジ(富士吉田市) 2・上暮地山神社のイタヤカエデ(富士吉田市) 3・やどり木(富士河口湖町)
7	11月7日(土) 9:00~14:00	中北	1・塩沢寺の舞鶴マツ(甲府市) 2・岩窪のヤツブサウメ(甲府市) 3・塩部寿のフジ(甲府市)
8	11月14日(土) 9:00~15:00	峡南	1・常葉諏訪神社大ケヤキ(身延町) 2・常葉日光社大ケヤキ(身延町) 3・飯富八幡神社のクスノキ(身延町)

募集要項

定員：20名(定員になり次第締め切り)

参加費：無料

申込み：各回とも5月22日(金)より電話で受付を開始します。

《申し込み・問合せ》

電話にてお申し込みください

緑の相談所

(山梨県造園建設業協同組合) 甲斐市篠原2456-4

TEL 055-276-2020

URL: <http://y-zouen.jp/midori/>
E-mail: midori@y-zouen.jp

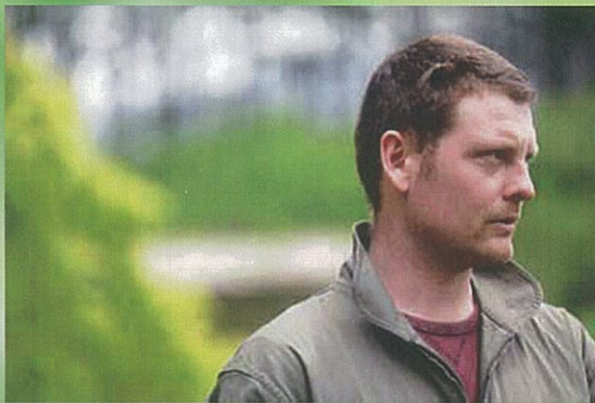
ランドスケープデザイナー ポール・スミザー

入場無料

講演会

街の中に四季をつくる

平成27年11月11日(水)
敷島総合文化会館
14:00~16:00(13:30 開場)
定員:150名



ポール・スミザー Profile

(ガーデンデザイナー/ホーティカルチャリスト)
イギリス、パークシャー州生まれ。英国王立園芸協会ウィズリーガーデン及び米国ロングウッドガーデンズで園芸学とデザインを学ぶ。1997年に有限会社ガーデンルームスを設立。庭の設計、施工及び園芸全般に関するコンサルティングや講師として活動。2000年第1回東京ガーデニングショー プレゼンテーション部門で「RHS プレミアアワード(最優秀賞)」受賞。
原種系の宿根草類を中心とした自然な雰囲気庭作りには定評がある。2012年より山梨県清里高原『萌木の村』にて庭づくりを始める。園芸・ガーデン誌・NHK等でも活躍中。
著書は「ポール・スミザーの自然流庭づくり」(講談社)、「ポール・スミザーのナチュラルガーデン」(宝島社)、「街の中に四季をつくる」(宝島社)、ほか。

ポール・スミザー
書籍販売&サイン会(16:00~)

兵庫県宝塚市、高層マンション・電車の線路・複車線の道路に絶え間なく行き交う車、そんな大きな街の真ん中にポール・スミザー氏が庭を作った。(宝塚ガーデンフィールズ) そんな実績を踏まえ、都市部の緑化推進に資する話を、ポール・スミザー氏がジョークを交えながら日本語でわかりやすく語ります。



《申込み・問合せ》 電話またはファックスにてお申込みください

緑の相談所 (山梨県造園建設業協同組合) 甲斐市篠原 2456-4

TEL 055-276-2020

FAX 055-279-1312

緑化相談等整理表

(24)

相談年月日(曜日)	27年5月 8日(金)	相談の方法	1. 電話 <input type="checkbox"/> 2. 来所 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 訪問 <input type="checkbox"/> 4. その他() <input type="checkbox"/>
相談者の居住地(市町村名)	山梨市 (男)		
相談の内容	マツの枝葉持参		
対応した内容	<p>付近では松枯れが多発し、樹脂流出が極めて少ないなど、マツノザイセンチュウによる松枯れの可能性があり、他にカイガラムシ ハダニなど病害虫・土壌障害・強剪定等管理の悪影響などの原因も考えられます。</p> <p>今後症状が進み枯死に至る可能性があり、産卵対象木となり更なる感染拡大防止のため被害木については、早急に遅くともマツノマダラカミキリ成虫発生前までの出来れば3月頃までに伐倒処理等適切に処置してください。</p> <p>薬剤散布については、松クイ虫防除を採りいれ計画して薬剤散布等行ってください。健全木への松枯れ対策としましては、5月から9月頃まで月一度程度マツグリーン散布(薬効がある間はアブラムシ・ケムシ等にも効果があり、他の庭木へも希釈調整して使用できます)休眠期マツノマダラカミキリ発生3ヶ月前までに樹幹注入・土壌灌注などを行ってください。カイガラムシについては、4月と9月にカルホス乳剤を散布してください。ハダニには、バロックフロアブル散布。葉枯れ性病害には、キノドウ水和剤 40 など銅製剤を散布してください。薬剤の使用については、ラベルの注意事項をよく確認し、正しく使用してください。</p>		

(注) 現地へ出張して対応した場合は、状況の判る現場写真を添付する。

【緑化相談 お問い合わせフォーム】

お名前 (必須)

フリガナ (必須)

電話番号 (必須)

市町村名 (必須)

メールアドレス (必須)

ご相談内容 (必須)

送信

※ お知らせいただいた個人情報は申込受付、回答等の連絡目的と、ご意見やお問い合わせに対しての適切な対応を行うために利用いたします。

みどりの普及啓発事業 お問い合わせ

TEL 055-276-2020

午前9時～午後5時まで

小学校等研修会

(平成27年度実績：35回)

	月日	内 容	依頼者	会 場	講 師	参加人数
1	4/23	ミニ盆栽教室	山梨県フラワー 装飾技能士会	ぴゅあ総合	江坂正子	30名
2	5/ 5	わんぱく祭りにおけ る緑化相談	富士川クラフト パーク	富士川クラフ トパーク	川村晃一	相談件数 7件
3	5/17	えんざん朝市におけ る緑化相談	えんざん朝市実 行委員会	およっちょい プラザ七里	川村晃一	相談件数 11件
4	5/17	甲府市緑化まつりに おける緑化相談	甲府市造園協会	甲府市緑が丘 スポーツ公園	川村晃一	相談件数 42件
5	5/21	剪定技能研修会	東山梨地区広域シ ルバー人材センタ ー山梨事務所	広瀬ダム公園	川村晃一	8名
6	5/24	剪定技能研修会	甲府市池田自治 会 15 組	華宴東公園	川村晃一	4名
7	5/29	害虫駆除新薬研修会	やまなし緑サポ ーター会	八代総合会館	川村晃一	25名
8	6/11	校庭内樹木の学習会	甲斐市立竜王小 学校	甲斐市立竜王 小学校	川村晃一	3年生 76名
9	6/17	無料緑化相談会	南アルプス市み どり自然課	南アルプス市 役所	川村晃一	相談件数 30件
10	7/ 1	樹木に関する学習会	甲斐市立竜王小 学校	甲斐市立竜王 小学校	川村晃一	3年生 76名
11	7/18	甲府市市民緑化教室 (庭木の管理)	甲府市建設部公 園緑地課	甲府市総合市 民会館	川村晃一	34名
12	7/20	子ども樹木博士認定 事業	山梨県緑化推進 機構	河口湖フィー ルドセンター	小田切武 鷹野永太	30名
13	7/25	子ども樹木博士認定 事業	山梨県緑化推進 機構	武田の杜	小田切武 鷹野永太	26名
14	8/ 6	樹幹注入剤ウッドス ター説明会	中央市商工観光 課	中央市豊富庁 舎他	サンケイ 化学(株)	18名
15	8/ 9	親子緑の集い	山梨県緑化推進 機構	武田の杜	花輪浩三	110名
16	8/16	えんざん朝市におけ る緑化相談	えんざん朝市実 行委員会	およっちょい プラザ七里	川村晃一	相談件数 8件
17	9/ 3	無料緑化相談会	南アルプス市み どり自然課	南アルプス市 役所	川村晃一	相談件数 19件

	月日	内 容	依頼者	会 場	講 師	参加人数
1 8	9/20	えんざん朝市における緑化相談	えんざん朝市実行委員会	およっちょいプラザ七里	川村晃一	相談件数 8件
1 9	10/11	無料緑化相談会	大月市産業観光課	大月市民会館	川村晃一	相談件数 14件
2 0	10/17 10/18	山梨県森林のフェスティバルにおける緑化相談	山梨県緑化推進機構	小瀬スポーツ公園	川村晃一	相談件数 47件
2 1	10/21	花壇づくり研修会	甲州市みいづ保育園	甲州市みいづ保育園	池上ちとせ	44名
2 2	10/25	およっちょい祭りにおける緑化相談	甲州市	およっちょいプラザ七里	川村晃一	相談件数 5件
2 3	11/ 8	甲州富士川まつりにおける緑化相談	甲州富士川まつり実行委員会	利根川公園スポーツ広場	川村晃一	相談件数 2件
2 4	11/ 9	寄せ植え技能講習会	峡南広域シルバー人材センター	峡南広域シルバー人材センター	秋山智仁	57名
2 5	11/15	えんざん朝市における緑化相談	えんざん朝市実行委員会	およっちょいプラザ七里	川村晃一	相談件数 5件
2 6	12/ 9	「学科探究」剪定技法研修会	県立農林高校造園緑地科1年	県立農林高校	川村晃一	39名
2 7	12/11	正月向け寄せ植え講習会	三珠生活研究グループ	三珠総合福祉センター	山田宏司	12名
2 8	12/13	正月向けの寄せ植え	笛吹市教育委員会	笛吹市スコレセンター	雨宮 忍	16名
2 9	12/19	正月向け寄せ植え体験会	日下部公民館	日下部公民館	山田宏司	15名
3 0	12/20	えんざん朝市における緑化相談	えんざん朝市実行委員会	およっちょいプラザ七里	川村晃一	相談件数 3件
3 1	1/28	「学科探究」マツノザイセンチュウ診断方法研修会	県立農林高校造園緑地科2年	県立農林高校	川村晃一	39名
3 2	2/10	無料緑化相談会	南アルプス市みどり自然課	南アルプス市役所	川村晃一	相談件数 9件
3 3	2/21	えんざん朝市における緑化相談	えんざん朝市実行委員会	およっちょいプラザ七里	川村晃一	相談件数 3件
3 4	3/13	中小企業組合まつりにおける緑化相談	山梨県中小企業団体中央会	アイメッセ山梨	川村晃一	相談件数 14件
3 5	3/22	花の寄せ植え教室	甲州市みいづ保育園	甲州市みいづ保育園	池上ちとせ	39名